

(宣言日) 令和5年1月20日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	NP0法人ホールアース研究所
区分	<input type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	代表理事山崎 宏
所在地	富士宮下柚野165番地
URL	
電話番号	0544-66-0790
メールアドレス	npo@wens.gr.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
一人ひとりが「人・自然・地域が共生する暮らし」の実践を通じて、感謝の気持ちと誇りをもって生きている。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
①多様なステークホルダに環境学習の機会を提供する。 ②地域の生物多様性が、維持・回復に向かっている。 ③地域で多様な生業が成り立ち、定住・交流人口が増え、文化が価値あるものとして継承されている。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2023年12月までの取組内容及び目標
11	修学旅行生等を対象に富士山麓の自然の魅力や課題等を伝えることで「世界の文化遺産の保護・保全の努力の強化」に貢献する・2万人
15	地域の生物多様性を保全することができる人材を育成するための研修会を開催することで、「自然生息地の劣化を抑制し、生物多様性の損失を阻止」に貢献する・年4回
6	芝川流域の放置竹林や森林、水辺などを整備する作業を行うことで、「山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼を含む水に関連する生態系の保護・回復を行う」ことに貢献する・3か所（柚野地域、猪之頭地域、当会フィールド）

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)